



Jamie Reed (ジェイミー・リード) アメリカ、ペンシルバニア出身。英会話講師。クラブエールの2時間英会話クラスの他、大手英会話スクールで企業や個人向けのクラスを担当。雑誌や教科書編集の英文コピーライター、英文校正者としても活躍。旅行マガジン「JTBるるぶ」に英文記事を連載中。得意の料理やヨガを英語で教えるワークショップも開いており、東京在住の人気外国人講師として雑誌などに随時登場。

街中の表示や、日本人の方の間違いやすい英語表現をいくつかとりあげました

Case 1

ガラケー → ○ flip phone
○ feature phone



「ガラケー」はガラパゴス携帯電話の略です。

ガラパゴス島は独自の生態系を発展させ、他の世界の地域とは全然違う生態系を作りました。

日本の古い2つ折りの携帯電話も、そのシステムが欧米の携帯電話システムとだいぶ違う展開をしたので、こう呼ばれるようになったわけです。

- I preferred the size of **flip phones** because I could easily put them in my pocket.
(ポケットに入れるのにちょうどいいので、ガラケーのサイズが気に入っていました)
- My old **feature phone's** #3-button broke, so I wasn't able to use the keypad anymore.
(古いガラケーの#3ボタンが壊れて、キーパッドが使えない)

Case 2

ながらスマホ



- Walking / driving while texting / talking on the phone
- Use phone while walking / driving

歩きながら、もしくは運転しながら携帯メールをするのは危険行為です。絶対やめましょう。

- You aren't supposed to **talk on your phone while you are driving**.
(運転中、ながらスマホをしてはいけません)
- Many people **use their phones** these days **while walking** which can lead to accidents.
(最近、ながらスマホをする人が多くて事故が起こりやすいです)



Case 3

マナーモード → ○ silent mode



マナーモードは日本語で、英語では通じません。英語ではサイレント(沈黙)モードといいます。

- You should always put your phone on **silent mode** when you go to a movie theater.
(映画館に行くなら、携帯電話をマナーモードにしておかなければいけません)
- It is important to put your phone on **silent mode** so you don't disturb other students in the classroom.
(携帯電話をマナーモードにしておくことが大事です。教室の他の生徒に迷惑をかけません)

Case 4

キャッチホン → ○ call waiting

キャッチホンとは、かかってきた電話を保留にして、別の電話を受けられるサービスのことです。英語では **call waiting** (コール・ウェイティング)となります。

- **Call waiting** is helpful because if you receive a call while you are on the line with another person, you have the option of picking up that call also.
(キャッチホンは便利です。通話中に別の電話がかかって取ることができるので)

Case 5

ナンバーディスプレイ → ○ caller ID

ナンバー・ディスプレイは、英語では **Caller ID** (発信者番号表示) といいます。

以前の固定電話には、この機能がついていない場合もありました。スマートフォンでは初期設定として、かける側が意図的に非表示にしない限り、表示されます。

- The caller's number didn't come up on **caller ID** so I decided to let it go to voice mail.
(ナンバーディスプレイに電話番号が表示されないなので、私はその電話を留守電にした)
- If I don't recognize the number on **caller ID**, I don't pick up the phone.
(ナンバーディスプレイに電話番号表示されない場合は、電話をとりません)

Case 6

シャープボタン



- pound key / pound sign (米)
- hash key / hash sign (英)

自動音声サービスで「シャープを押してから番号を押してください」という表現がよく出てきますね。

シャープボタンは、アメリカでは普通は **pound key** (パウンド・キー)もしくは **pound sign** (パウンド・サイン)と呼ばれます。

イギリスでは、**hash key** (ハッシュ・キー)もしくは **hash sign** (ハッシュ・サイン)ともいいます。

- Please input your credit card number followed by the **pound sign**.
(シャープボタンの後に続けてクレジットカード番号を入力してください)
- In England an operator might tell you to press the "**hash key**" when using an automated system.
(イギリスでは、自動音声システムで、オペレーターに「ハッシュ・キー」を押してくださいといわれます)

(イラスト)イラストAC